

「清水邦夫 全仕事」未収録の本作がついに下関で上演！
東京から九州の旬なアーティストたちが昨日と今日をつなぐ

2024年3月15日(金)―16日(土)
下関市生涯学習プラザ
宙のホール

第四回 江原千花主催演劇公演

イエスタデイ

作・清水邦夫 演出・中原和樹



画：鶴木政幸

映像と音楽、台本をもって動き回る俳優たちとの新しい形の朗読パフォーマンス

会場：下関市生涯学習プラザ 宙のホール 〒750-0016 下関市細江町3-1-1 主催 Chika.E Office

海鳴りが聞える日本海ぞいのある町。稲葉写真館の弟・次郎と、姉の塩子。

そこへ、ある日突然、浦田家の面々——長男の源一、海・雪・夢の三姉妹が東京から疎開してくる。遠い親戚とはいえ、それまでに面識もなく、全く異なる二つの家族。

塩子の同僚・矢坂の出征を、彼らと見送る。

ふしぎで、悪夢のような、けれども忘れ難い青春の日々は写真館のスタジオに影のように滲む。そのとき風が吹く。

海の方から、馬のいななきが聞えてくる——

憎しみ合い、愛し合った、あの日たち。

『昨日は遠い、昨日ははるか、でも、いまを生きることもつらく、ふと私たちは思う、いまは幻……いまは幻……』

CAST

稲葉家
次郎



越前屋由隆

塩子



鉄田えみ

出征兵士
矢坂



田坂哲郎

浦田家
源一



大神拓哉

海



乗松薫

雪



江原千花

夢



片山桃子

人影



セクシー
なかむら



正藏寺尚美



水谷真由香



久留亜実香

イエスタデイ下関公演

作：清水邦夫 「イエスタデイ」

演出：中原和樹

出演：越前屋由隆、大神拓哉（企画演劇集団ボクラ団義、小倉城武将隊）

田坂哲郎（非・売れ線系ビーナス）、江原千花（Chika.E Office）

乗松薫（太めパフォーマンス）、鉄田えみ（太めパフォーマンス）

片山桃子（劇団言魂）

セクシーなかむら（非・売れ線系ビーナス、団体なかむら）

正藏寺尚美、久留亜実香、水谷真由香

音響：中原和樹 / 佐川幸久

舞台道具・照明：株式会社やの舞台美術

音楽：映像：NANYA-SHIP

メインビジュアル：鞆木政幸

企画：NANYA-SHIP

後援：下関市、下関市教育委員会、(公財)下関市文化振興財団

山口新聞社、一般社団法人梅光学院同窓会、COME ON! FM

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会

協力：北九州芸術劇場

北九州芸術劇場が地域舞台人の新たな表現活動への取り組みを支えることを目的に実施する「令和5年度北九州芸術劇場創造支援事業『演カツ!! 2023』」に参加しています。

株式会社YAIZOO

下関リーディングの会

制作：江原美千代（Chika.E Office）

主催：Chika.E Office



公演特設
サイト

2024年

3月15日(金)

16:00開演 / 19:30開演

3月16日(土)

11:00開演 / 14:30開演

* 全席自由席

* 会場OPENは各公演30分前

* 開演10分前までのご入場をお願いいたします

◎チケット料金

前売り 4,000円

U25割 2,000円(要身分証明)

当日 各500円増

◎チケット取扱

Chika.E Office * オンラインショップ

下関市生涯学習プラザ1Fプレイガイド

下関市民会館

リバーウォーク北九州5F

北九州芸術劇場Q-station

◎お問い合わせ

電話 083-268-1668(江原)

右のQRコードから
オンラインショップ
をご利用ください



画：鞆木政幸



劇作家・清水邦夫さんの言葉の力——。

絹のようにやわらかで、水のように透明な、それでいて、一度触れたら心の内まで染み込んでしまう忘れ難い魅力を持った言葉たち。いつか、誰かが言いました。「言ったものは去り、書いたものは残る」言葉は口にする、そこに響いて、消えてしまいます。同じように、「昨日」も去っていきます。でも、確かにそこにある。「昨日」をのぞき込んだ私たちは、何を見て、何を思うでしょう——。